

青年対策交流集会報告書

全港湾東北地方

塩釜支部 小野将樹

中央オグでは、「全港湾の歴史」を学び団結という言葉を組合活動でよく耳にしていたのでその理由を知る事ができました。「団結権、団体交渉権、団体行動権」日本国憲法から交付を受け全港湾最大の力なんだと知りました。又日雇制を最初に取り入れたのも職難民を救う為に全港湾の先人の方々が従業員の暮らしを守るために動き港に行けば稼げる。その活動があったから人も集まり一時代を築けたのだと思いました。ですが現在、働き方改革など賃金も港湾産別は安く基本給だけで満足に暮らせる「港に行けば稼げてなんとかなるぞ」と思われる時代が再び訪れる様に活動していきたいと思いました。

「原子力発電建設阻止の戦いから学ぶ」では、新潟県巻町の35年間にも渡り反原発にかけた闘争歴史の講演を受けて人の力が集まれば困難な事でも覆す事ができ諦めるか諦めないかの結束力と人の信念一つなののだと思いました。思いを伝えるには「顔を見て話す、行動、諦めない」当たり前の事なのですが現在は、SNSの普及で知らない人と簡単に繋がれる時代で便利ではありますが人に理解してもらうには、また相手を理解するには、結局、原点が一番の近道なののだと思いました。

分散会では、班別で全国の方々と意見交換をしてまとめたんですが福島キャラバンについて東日本大震災というものがTVの中でしか知らない事だから詳しく知りたいし力になりたいと熱い話し合いが出来た事が大変嬉しかったです。最後に、初めての参加で大変、貴重な時間を過ごす事が出来てありがとうございました。